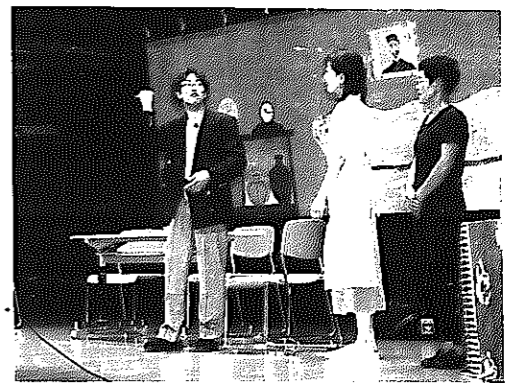


県内の手話サークルが交流 第25回新潟県手話まつり



九月三十日、白根学習館のラスベックホールで、新潟県手話サークル協議会（本田敏明会長）が主催した「第二十五回新潟県手話まつり」が開かれました。これは、県内の手話サークルの交流と手話技術の向上を目的に行われているもので、聴覚障害者やボランティアら約二百三十人が参加しました。

同ホールのステージでは、七つの手話サークルが、日ごろ練習に励んだ劇、紙芝居、コーラスを発表。あたたかい拍手と声援が、ホールいっぱいに響きわたりました。

みんなで合併を考えよう (社)白根青年会議所 市町村合併シンポジウム

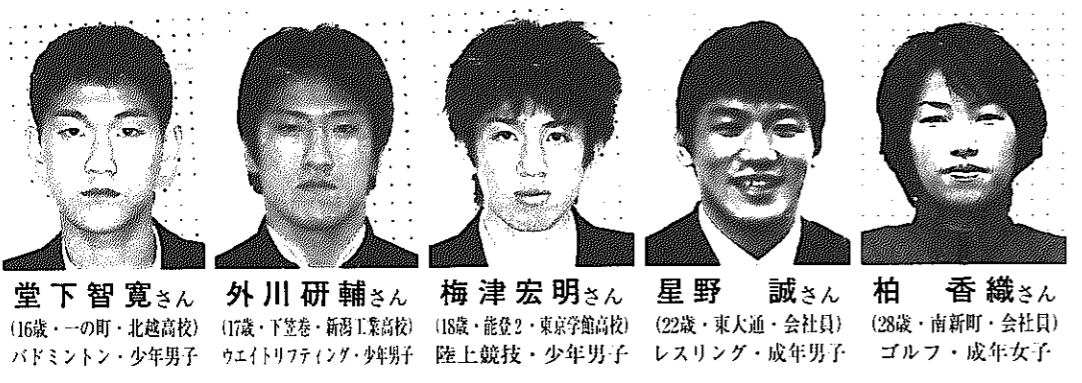


九月二十七日、(社)白根青年会議所（小野浩一郎理事長）主催の「市町村合併を考えるシンポジウム」が開催され、約八十人が参加しました。

シンポジウムでは、国・県の担当者や大学教授、吉沢市長がパネリストとして、合併の必要性やその影響などについて意見を交わしました。その中で吉沢市長は「市町村合併は住民が自主的に判断することが理想的。温度差はあるものの、合併に対する意識は少しずつ変わってきていると感じている」と、意見を述べました。

市では合併に関する情報を随時お知らせします。皆さんの合併に対するご意見を、ぜひお寄せください。

新世紀・みやぎ国体で大健闘 第56回国民体育大会



堂下智寛さん (16歳・一の町・北越高校) バドミントン・少年男子
 外川研輔さん (17歳・下巻・新潟工業高校) ウェイトリフティング・少年男子
 梅津宏明さん (18歳・能登2・東京学館高校) 陸上競技・少年男子
 星野 誠さん (22歳・東大通・会社員) レスリング・成年男子
 柏 香織さん (28歳・南新町・会社員) ゴルフ・成年女子



吉原望美さん (18歳・水通町・新潟第一高校) 柔道・少年女子
 美濃川理矢子さん (18歳・早月町・新潟高校) 柔道・少年女子
 松尾茂彰さん (16歳・みの口・北越高校) 柔道・少年男子
 猪又秀和さん (17歳・大塚新田・東京学館) 柔道・少年男子

宮城県で行われた第五十六回国民体育大会（新世紀・みやぎ国体）に、次の人たちが出場しました。

ゴルフの柏さんは九月九日から十一日までに開催された夏季大会に、そのほかの皆さんは十月十三日から十八日までに開催された秋季大会に出場し、大健闘しました。

まちの話題

地域ぐるみで健康福祉を考えよう

しろね健康福祉フェア2001

十月六日、白根市社会福祉協議会、白根市連合保健会の主催で「しろね健康福祉フェア2001」が白根学習館で開催されました。

これは、地域ぐるみで福祉や医療、保健について考えようと開かれたもので、講演や多彩な催し物が行われました。



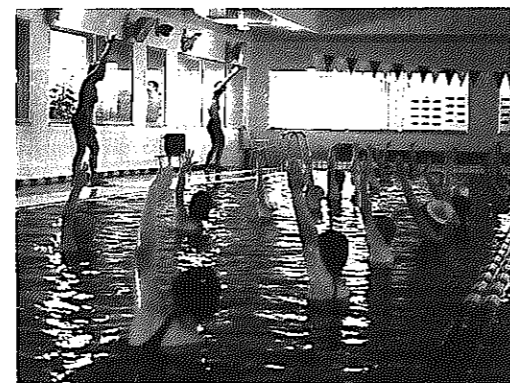
ヨーガで心とからだのリフレッシュ



イベントコーナーでは、ヨーガ体験や、骨密度測定、血圧・体脂肪測定などが開かれました。「初めてのヨーガ体験」コーナーでは、参加した四十人が、講師の石田裕子先生からヨーガの呼吸法について説明を受けた後、体をゆるやかに動かし、心と体のリフレッシュを図りました。

ほかにも福祉機器の展示コーナーや、即売会、リラククスルーム等も開設され、会場に集まった約七百人は、講演や体験を通して、福祉や健康について考え、楽しく学びました。

水中でシェイプアップ アクアビクス教室



水中エアロビクスや水中ウォーキングで、心と体のシェイプアップを図ろうと、女性を対象にした初心者向けのアクアビクス教室が、九月から十月までの五回にわたり開かれました。

水中では浮力があるので、陸上での運動より腰や膝への負担が少なく、無理なく運動が楽しめます。初回の教室では、アップルスポーツカレッジの皆さんの指導の下、水中を歩いたり、音楽に合わせて体をひねったりして、二十九人の参加者は約一時間、水中での体操を楽しみました。

思いっきり遊んで最高の笑顔 わくわく大通子クラブ



九月二十九日、大通地域生活センターに、新潟県立児童館「こども自」然王国」から、あそびの達人・プレイリーダーがやって来て、大通地区の親子約百五十人と楽しい秋の一日を過ごしました。

これは、大通地区の子どもたちがみんなと一緒に遊ぼうと、大通子クラブ（織田絹子代表）が主催したものです。自分の顔に自由な模様を描くフェイスペインティングや、おもちゃを動かして大きな声を出したレクリエーションゲームなどで、参加した子どもたちは笑顔いっぱいでした。

TOPICS